

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	790		名称	交通安全施設維持修繕経費	
区分	会計	01	名称	一般会計	
基本施策	12	犯罪や交通事故を未然に防ぐ		08	土木費
目	1		交通安全施設整備費	02	道路橋りょう費
細目	1		交通安全施設維持修繕経費	06	交通安全施設整備費
細々目	1		交通安全施設維持修繕経費	101	交通安全施設維持修繕経費
細々目	1		交通安全施設維持修繕経費	01	交通安全施設維持修繕経費
基本計画該当頁	87		コード	553500	
担当部課	伊賀産業建設課		評価者氏名	北川幹洋	
行革大綱の重点事項番号			連絡先	45 - 9118 (内線)	

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	市道の利用者及び通行車両 (対象件数)	成果(どうなるのか)	交通安全施設の設置により、安全確認の精度が向上する。
開始年度	平成	年度	関連事業	
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	道路法、交通安全施設等整備事業の推進に関する法律
本年度事業内容	道路反射鏡設置 4基 断防止柵取替 10.3m	道路反射鏡取替 1基 線形誘導標 7本	自発光板及びキャップ 6個	横
状況変化等				

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
ガードレール設置延長(補修を含む)	m	目標 実績 79.5	目標 実績 10.3	30	30
道路反射鏡設置数(取替含む)	基	目標 実績 5	目標 実績 5	5	5
区画線設置延長	m	目標 実績 171	目標 実績 0	100	100
線形誘導標(自発光板を含む)	個	目標 実績 5	目標 実績 13	6	6

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	( )
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
交通安全施設修繕工事数	交通安全及び事故予防の指標となる	箇所	目標 実績 6	目標 実績 4	5	5
交通安全施設新設工事数	交通安全及び事故予防の指標となる	箇所	目標 実績 7	目標 実績 6	4	4

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	道路交通の安全と円滑な通行を確保することが、道路管理者の責務である。
有効性	4	交通安全施設の整備により、安全確認がし易くなり、安全性が向上した。
達成度	2	実績値はやや不十分だが事業は行えた
効率性	4	交通安全施設について、数件をまとめて発注できたため、事業費が低減できた。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	必要最低限の修繕で行っているが、施設の老朽化が進むため事業費の確保が急務

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	工事	工事費	1	式	1,314	工事費	1	式	933	工事費	1	式	968
		需用費	1	式	637	需用費	1	式	408	需用費	1	式	412
		その他				その他							
進捗率(%)													
事業投入人員		人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600
フルコスト(A)+(B)					5,551				4,941				4,980

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	1,951	1,341	1,380	1,380
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	1,951	1,341	1,380	1,380
	計	1,951	1,341	1,380	1,380
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				